

ピアソンVUE 2015 IT認定資格試験に関する調査結果 報告書 (日本版)



調査方法

本アンケート調査は、2015年8月3日から9月14日にオンラインにて実施。前年に受験し、かつ、ピアソンVUEからのマーケティングEメールの受信に同意をした408,263名に対し、Eメールにてアンケートを送信。全世界で26,603名から完全回答を回収。以下の報告書は、そのうち日本在住の1,968名を対象としている。特に明記しない限り、全有効回答数(1,968)に基づく。

目的

1. 学習習慣、トレーニングの受講や資格取得の動機、購買行動、および今後のトレーニング/受験の動向等の分析。
2. IT認定資格の実質的価値に対する現状分析。

報酬

各地域ごと（アメリカ、ヨーロッパ、中東、アフリカ、アジア・パシフィック）先着100名の回答者に、10米ドル相当のアマゾンギフトカードを贈呈。

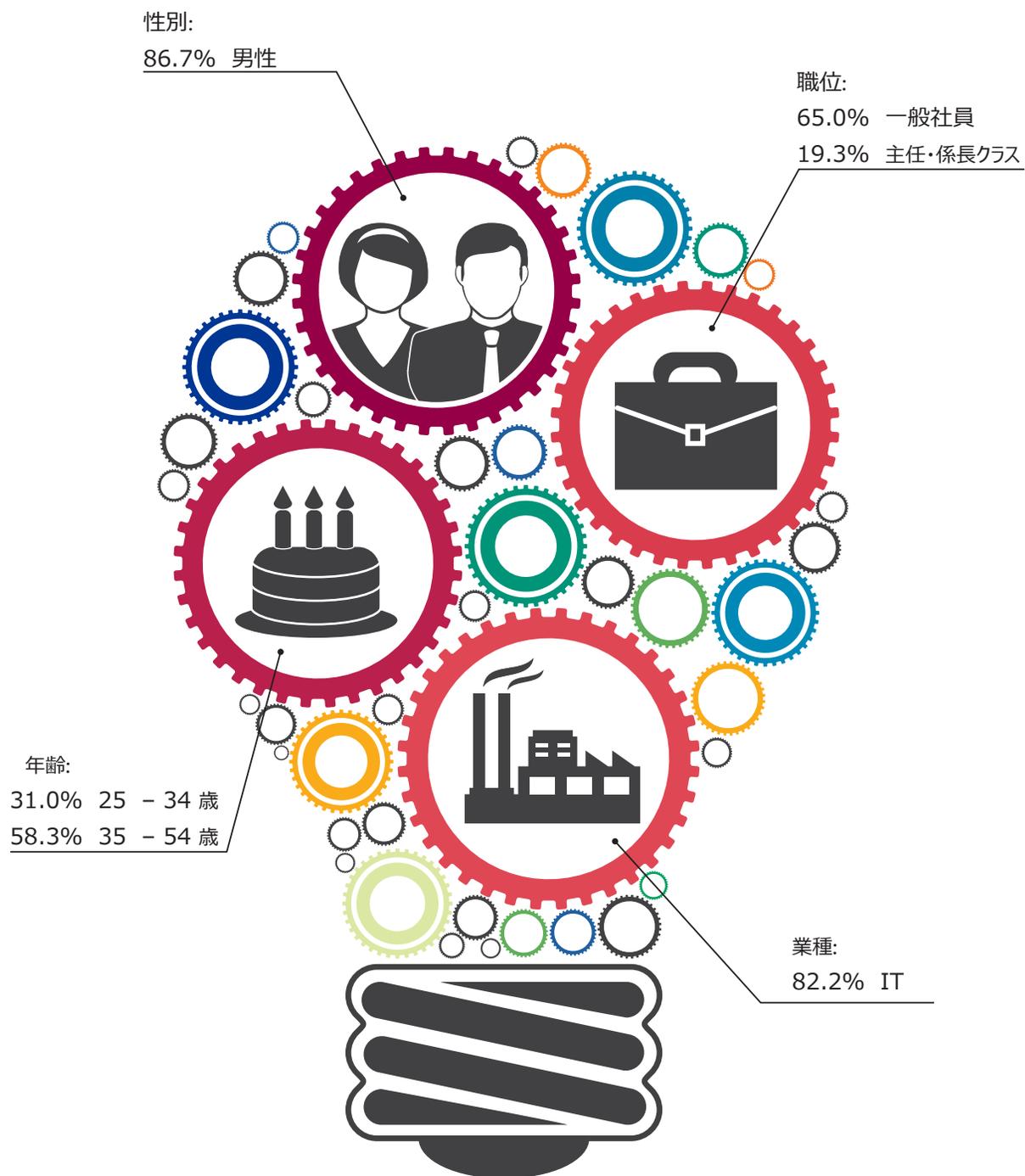
対象

ピアソンVUEは以下のIT試験認定団体の協力を得て、受験者データを元に本アンケート調査を実施。

Adobe	Juniper Networks
BCS	Linux Professional Institute (LPI)
Brocade	Microsoft
Cisco	Oracle
Citrix	Puppet Labs
CompTIA	QAI
EMC	SAS
HP	Symantec
IBM	VMware
(ISC)2	

* 端数処理のため、パーセンテージの合計が100にならない場合があります。

回答者データ





性別

男性	86.7%
女性	10.3%
回答しない / 無回答	2.9%



職位

一般社員	65.0%
主任・係長クラス	19.3%
課長クラス	6.1%
部長クラス	1.7%
個人事業主	1.4%
無職・定年退職	0.9%
経営幹部クラス(CIO/CTO等)	0.8%
学生	0.8%
アナリスト/アソシエイト	0.8%
統括責任者クラス	0.1%
インターン	0.1%
回答しない / 無回答	3.1%



年齢

18 - 24 歳	4.5%
25 - 34 歳	31.0%
35 - 54 歳	58.3%
55 - 64 歳	2.3%
65 歳以上	0.5%
回答しない / 無回答	3.4%



業種

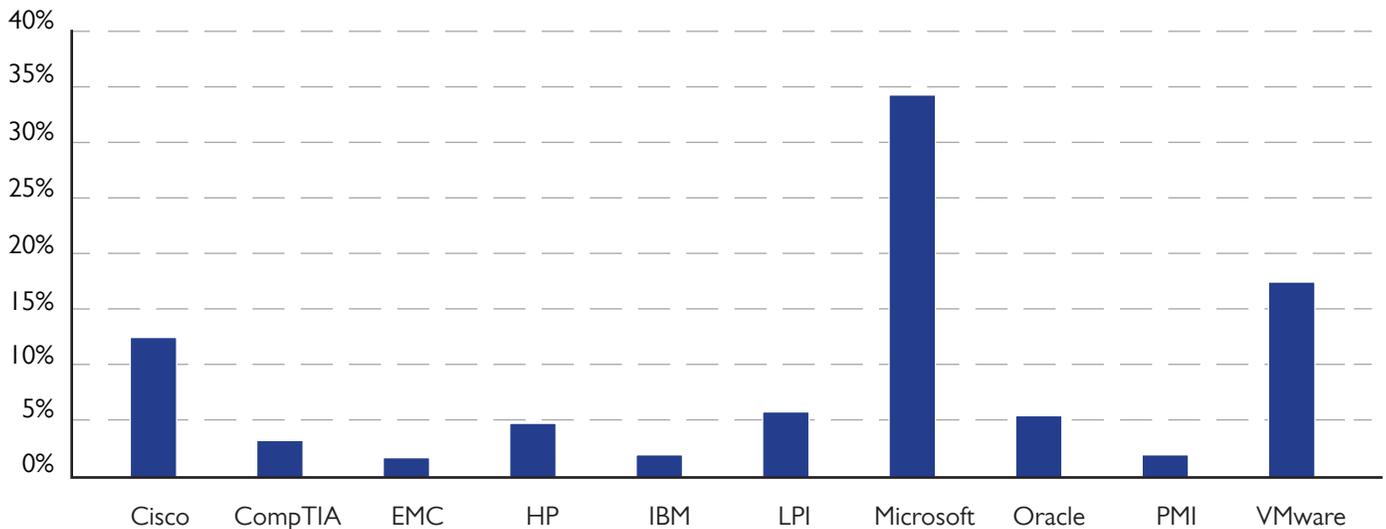
IT	82.2%	消費者向けサービス	0.6%	宿泊・旅行	0.1%
通信	5.2%	官公庁	0.4%	製菓	0.1%
B to B サービス	2.7%	金融	0.4%	航空宇宙	0.1%
製造(電子機器)	1.3%	医療・福祉	0.3%	飲食	0.1%
製造(その他)	1.1%	メディア(放送・新聞・出版)	0.3%	回答しない / 無回答	3.6%
教育	0.9%	エネルギー	0.2%		
建設	0.7%	エンターテイメント	0.1%		

トレーニング



過去12か月間に、以下のITプログラムのトレーニングを受講しましたか？ トレーニングは、クラス形式やバーチャルクラス、Eラーニング等、形式は問いません。(複数回答)

上位10プログラム:



Adobe	0.71%	Cisco	12.40%	Facebook	0.05%	Microsoft	34.45%
Alcatel Lucent	0.10%	Citrix	1.63%	Filemaker	0.05%	Nokia	0.05%
Apple	0.20%	CIW	0.10%	Google	0.66%	Oracle	5.03%
AppSense	0.05%	CompTIA	3.56%	HP	4.88%	Palo Alto	0.76%
Arista	0.05%	Dassault	0.10%	IBM	1.88%	PMI	1.98%
Atlassian	0.15%	Dell	0.81%	(ISC)2	0.25%	SAP	0.56%
Autodesk	0.05%	EC Council	0.05%	ISTQB	0.10%	SAS	0.25%
Avaloq	0.10%	EMC	1.78%	Juniper Networks	0.30%	Symantec	0.76%
BCS	0.05%	Ericsson	0.05%	Lenovo	0.25%	Teradata	0.05%
Brocade	0.61%	EXIN	1.47%	Linux Professional Institute (LPI)	5.39%	VMware	17.58%



過去12か月間に受講したトレーニングは、どのような職務向けの内容でしたか？ クラス形式やバーチャルクラス、Eラーニング等、形式は問いません。(複数回答)

最も人気のあったトレーニング分野は、サーバ (36.3%) と仮想化 (28.4%) でした。

サーバ	36.3%	ウェブアプリケーション開発	4.3%
仮想化	28.4%	ビジネス・インテリジェンス	4.3%
クラウド	20.5%	ビジネス・プロセス改善	4.1%
ネットワーク構築	20.5%	リーダーシップおよびプロフェッショナルスキル	3.5%
ネットワーク管理	16.2%	モバイルアプリ	1.5%
セキュリティ	11.4%	可動性およびワイヤレス	1.3%
ストレージ	10.2%	新たな取組(私的デバイス活用のセキュリティ、ソーシャルメディア等)	1.0%
ソフトウェア開発(一般)	9.1%	ビデオ・ウェブ会議	1.9%
エンタープライズ・アーキテクチャ	5.3%	その他	7.3%
プロジェクト・プログラム管理	4.4%		

「トレーニングを受講した」を選択した回答者数 (1,504) に基づく

業務に適切なスキルを身につけることが必須

IT業界には多岐にわたる専門性が存在します。ネットワーク構築、サーバ、仮想化といった、専門分野を継続的に学習することで、技術発展のスピードと技術者の知識・スキルとのギャップを埋めることが可能になります。





過去12か月間に何らかのトレーニングを受講した場合、トレーニングの費用は誰が負担しましたか？ トレーニングは、クラス形式やバーチャルクラス、Eラーニング等、形式は問いません。

約60%の人が、所属している企業・団体が受験料を負担したと回答

所属している企業・団体	60.2%
自分	17.2%
トレーニングは無料だった	15.8%
その他	2.1%
教育機関(高校・大学等)	0.7%
政府の基金	0.2%
回答しない	3.9%

「トレーニングを受講した」を選択した回答者数 (1,504) に基づく



受講したトレーニングは、どこで購入しましたか？

トレーニングは、クラス形式やバーチャルクラス、Eラーニング等、形式は問いません。

トレーニング機関もしくはIT資格試験の認定団体からトレーニングを直接購入した人は 58%を占めます。



IT資格試験の認定団体	40.2%
アマゾンまたはその他のウェブサイト	17.8%
トレーニング機関	17.4%
所属企業・団体	3.5%
友人・同僚	1.5%
所属教育機関	1.2%
mindhub.com、CompTIAstore.com、 AdobeMarketplace.com またはその他認定団体のEコマースサイト	1.2%
その他	9.7%
わからない	7.7%

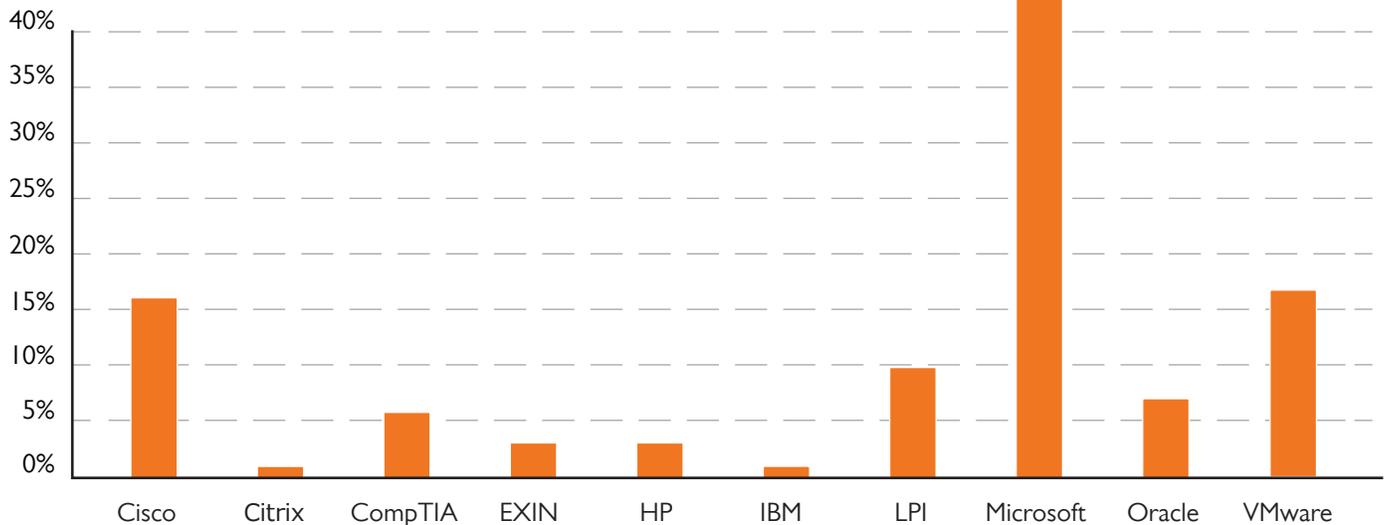
「トレーニングを購入した」を選択した回答者数 (259) に基づく

認定試験



過去12か月間に、以下の認定プログラムの試験を受験しましたか? (複数回答)

上位10プログラム:



Adobe	0.36%	CompTIA	5.13%	(ISC)2	0.15%	PeopleCert	0.05%
Alcatel Lucent	0.10%	Dassault	0.05%	ISTQB	0.05%	PMI	0.76%
Apple	0.05%	Dell	0.20%	Juniper Networks	0.15%	Ruijie Networks	0.05%
ASQ	0.05%	EMC	0.66%	Lenovo	0.20%	SAP	0.20%
Atlassian	0.15%	EXIN	2.39%	LinkedIn	0.05%	SAS	0.05%
Brocade	0.51%	Google	0.10%	LPI	9.91%	SQE	0.05%
Cisco	15.60%	HP	3.66%	Microsoft	43.19%	VMware	16.16%
Citrix	1.12%	IBM	1.07%	Oracle	7.27%	注:認定資格試験のデータのみ。 トレーニングデータは P4 を参照。	
CIW	0.05%	IIBA	0.10%	Palo Alto	0.15%		



過去12か月間に受験した資格試験は、どのような職務向けの試験でしたか？
該当する項目をすべて選択してください。

最も人気のあった資格試験は、サーバ (41.2%) とネットワーク構築 (21.7%) でした。



サーバ	41.2%	ストレージ	5.1%	モバイルアプリ	0.9%
ネットワーク構築	21.7%	エンタープライズ・アーキテクチャ	4.5%	可動性およびワイヤレス	0.8%
仮想化	20.7%	ウェブアプリケーション開発	3.9%	ビデオ・ウェブ会議	0.5%
ネットワーク管理	17.4%	ビジネス・プロセス改善	3.4%	新たな取組(私的デバイス活用のセキュリティ、ソーシャルメディア等)	0.2%
クラウド	13.8%	プロジェクト・プログラム管理	3.2%		
ソフトウェア開発(一般)	10.0%	ビジネス・インテリジェンス	2.9%		
セキュリティ	8.9%	リーダーシップおよびプロフェッショナルスキル	1.5%		

「過去12か月に資格試験を受験した」を選択した回答者数 (1,850) に基づく



過去12か月間に何らかの試験を受験した場合、受験料は誰が負担しましたか？

約70%の人が、所属している企業・団体が受験料を負担したと回答しています。

所属している企業・団体	69.8%
自分	26.5%
受験料は無料だった	1.4%
政府の基金	0.3%
教育機関(高校・大学等)	0.3%
その他	0.9%
回答しない	1.0%

「受験した」を選択した回答者数 (1,850) に基づく

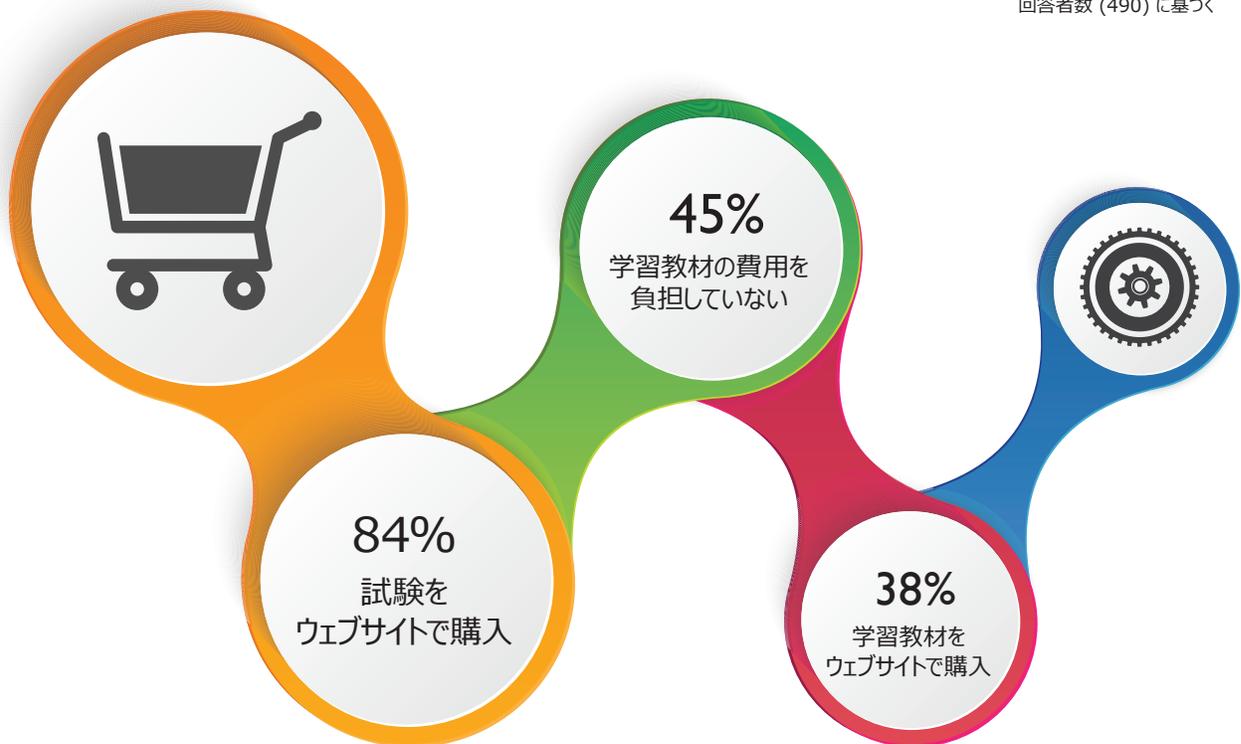


受験した試験は、どこで支払い(購入)しましたか？

約84%の人が、ピアソンVUEの予約サイト、またはトレーニング機関で資格試験の受験料を支払ったと回答しています。

ピアソンVUEの予約サイト	76.7%
トレーニング機関	7.6%
Amazonまたはその他のウェブサイト	6.7%
所属企業・団体	2.7%
所属教育機関	1.2%
mindhub.com、CompTIAstore.com、AdobeMarketplace.comまたはその他認定団体のEコマースサイト	0.6%
トレーニング費用に含まれていた	0.2%
その他	3.5%
わからない	0.8%

回答者数 (490) に基づく

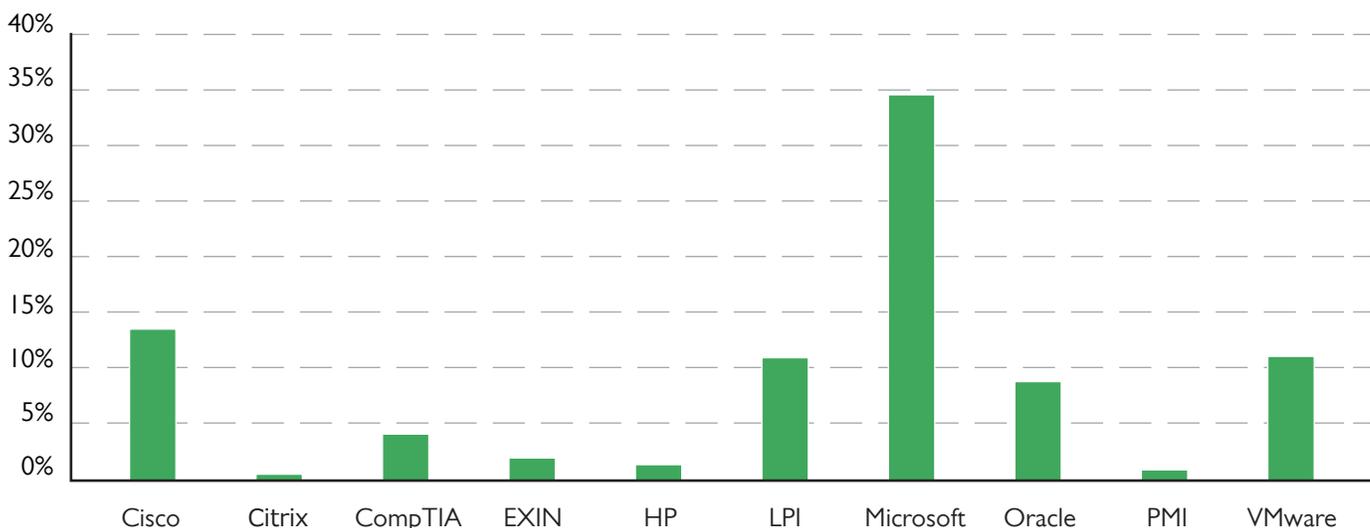


学習教材



過去12か月間に、購入した自学用の学習教材(模擬テスト、参考書、問題集等)は、どの試験プログラムのものですか? (複数回答)

上位10プログラム:



Adobe	0.15%	EMC	0.20%	ISTQB	0.15%	Siemens	0.05%
Alcatel Lucent	0.10%	EXIN	1.78%	Juniper Networks	0.05%	SQE	0.05%
Apple	0.10%	Filemaker	0.05%	Lenovo	0.05%	Symantec	0.05%
ASQ	0.05%	Google	0.15%	LPI	10.57%	VMware	10.47%
Autodesk	0.05%	HP	1.02%	Microsoft	34.81%		
Brocade	0.15%	IBM	0.30%	Oracle	8.49%		
Cisco	13.57%	IIST	0.05%	PeopleCert	0.05%		
Citrix	0.46%	ISACA	0.05%	PMI	0.81%		
CompTIA	4.37%	(ISC)2	0.25%	SAP	0.10%		

注: 学習教材のみ。トレーニングデータは P4、認定試験データは P7を参照。



過去12か月間に、受験準備として、自学用の教材（模擬テスト、参考書、問題集等）を使用しましたか？



75%
はい

約75%の人が、過去12か月間に自学用の教材で学習したと回答しています。



25%
いいえ



過去12か月間に、何らかの自学用の教材を使用した場合、教材の費用は誰が負担しましたか？

80%以上の方が学習教材を自分で購入したと回答し、20%弱の人は所属している企業・団体が学習教材の費用を負担したと回答しています。

自分	82.4%
所属している企業・団体	16.5%
教育機関(高校・大学等)	0.2%
IT資格試験の認定団体	0.1%
政府の基金	0.1%
その他	0.3%
回答しない	0.4%

「自学用の教材を使用した」を選択した人の回答数 (1,482) に基づく



使用した自学用の教材は、どこで購入しましたか？

37%の人が学習教材をウェブサイトで購入したと回答しています。

Amazonまたはその他のウェブサイト	61.60%
IT資格試験の認定団体	6.00%
トレーニング機関	5.20%
友人・同僚	1.10%
所属している企業・団体	0.70%
mindhub.com、CompTIAstore.com、AdobeMarketplace.com またはその他認定団体のEコマースサイト	0.70%
教育機関(高校・大学等)	0.40%
その他	23.50%
わからない	0.80%

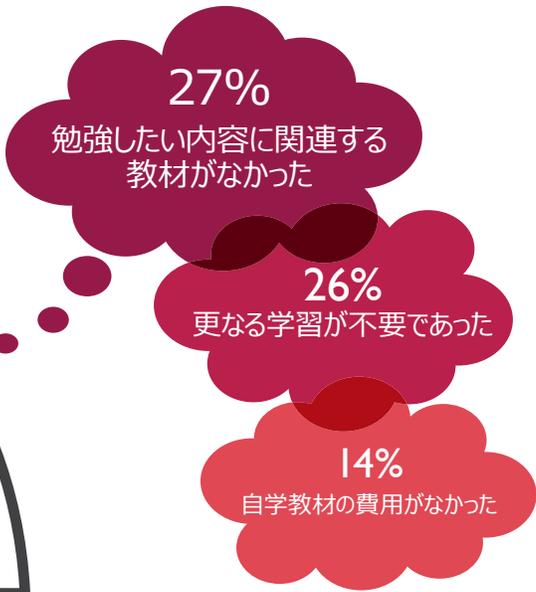
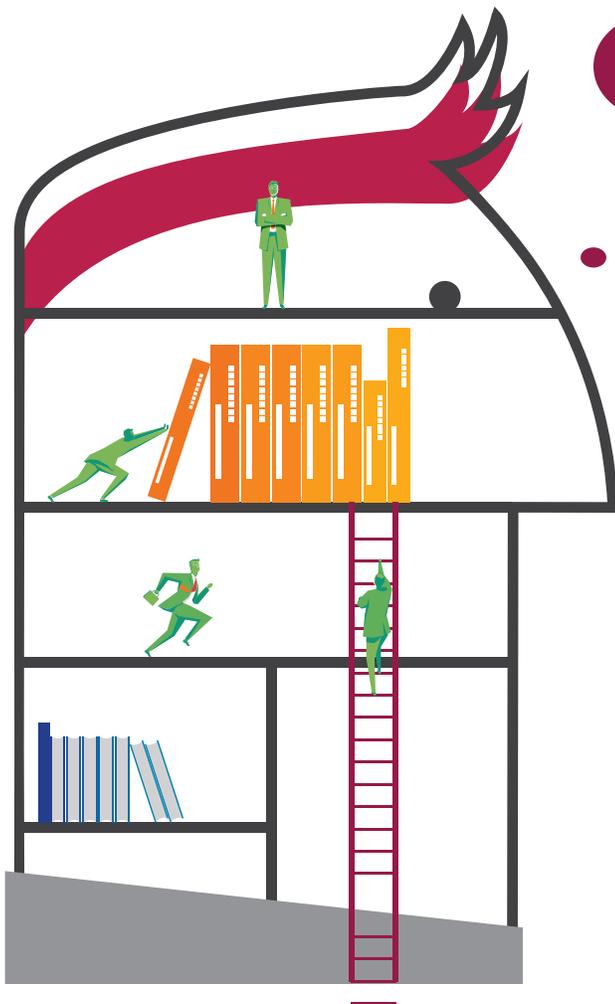
「自学用の教材を購入した」を選択した人の回答数 (1,218) に基づく



購買傾向



自学用の教材を使用しなかった場合、その理由を教えてください。



勉強したい内容に関連する教材がなかった	27%
更なる学習が不要であった	26%
自学教材の費用がなかった	14%
自学の時間がなかった	13%
自学に興味がなかった	3%
その他	17%

「自学用の教材を使用しなかった」を選択した回答者数 (486) に基づく

受験料は、トレーニング (クラス形式) に含まれていましたか？



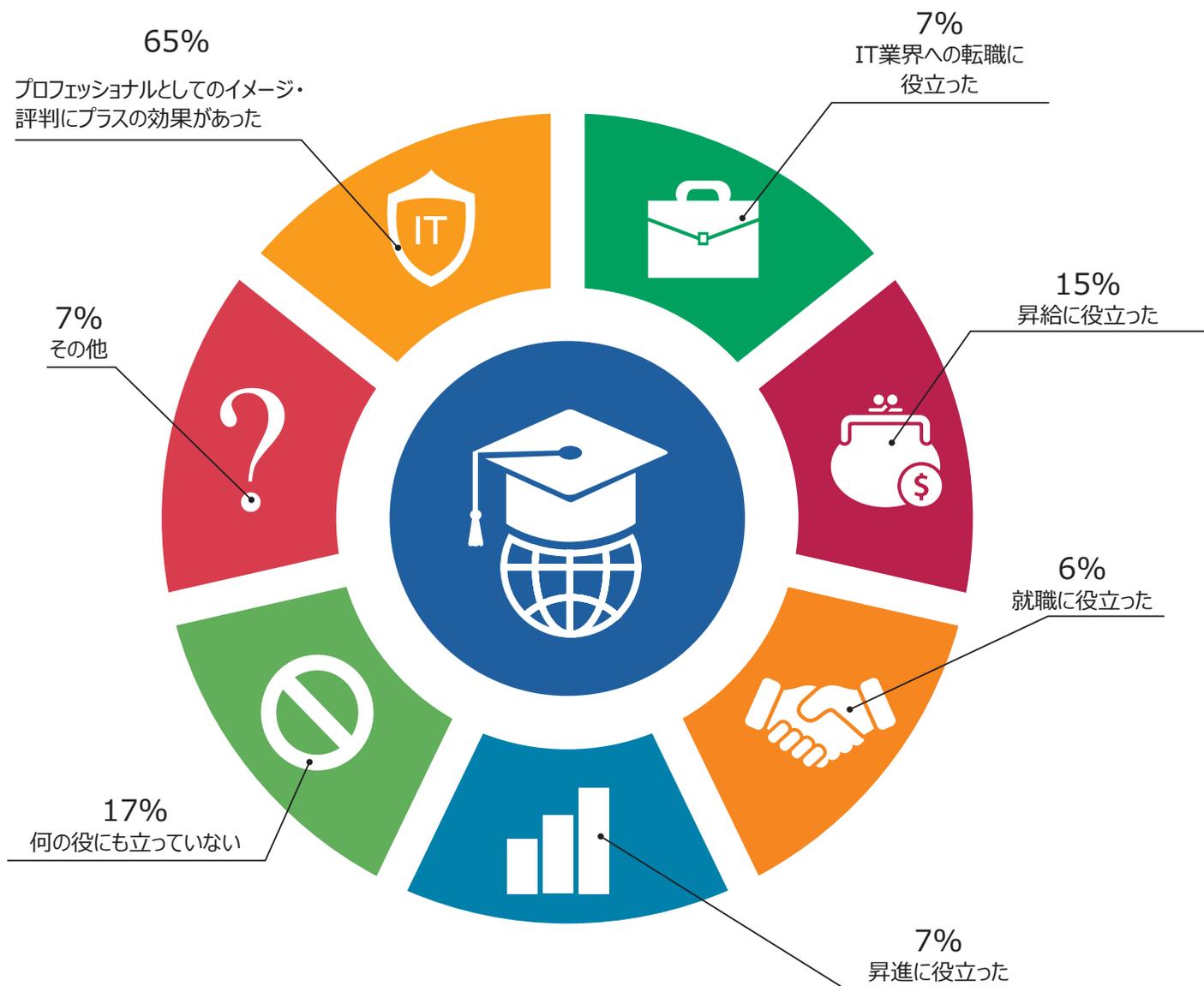
受験料は、学習教材に含まれていましたか？



認定資格取得の効果



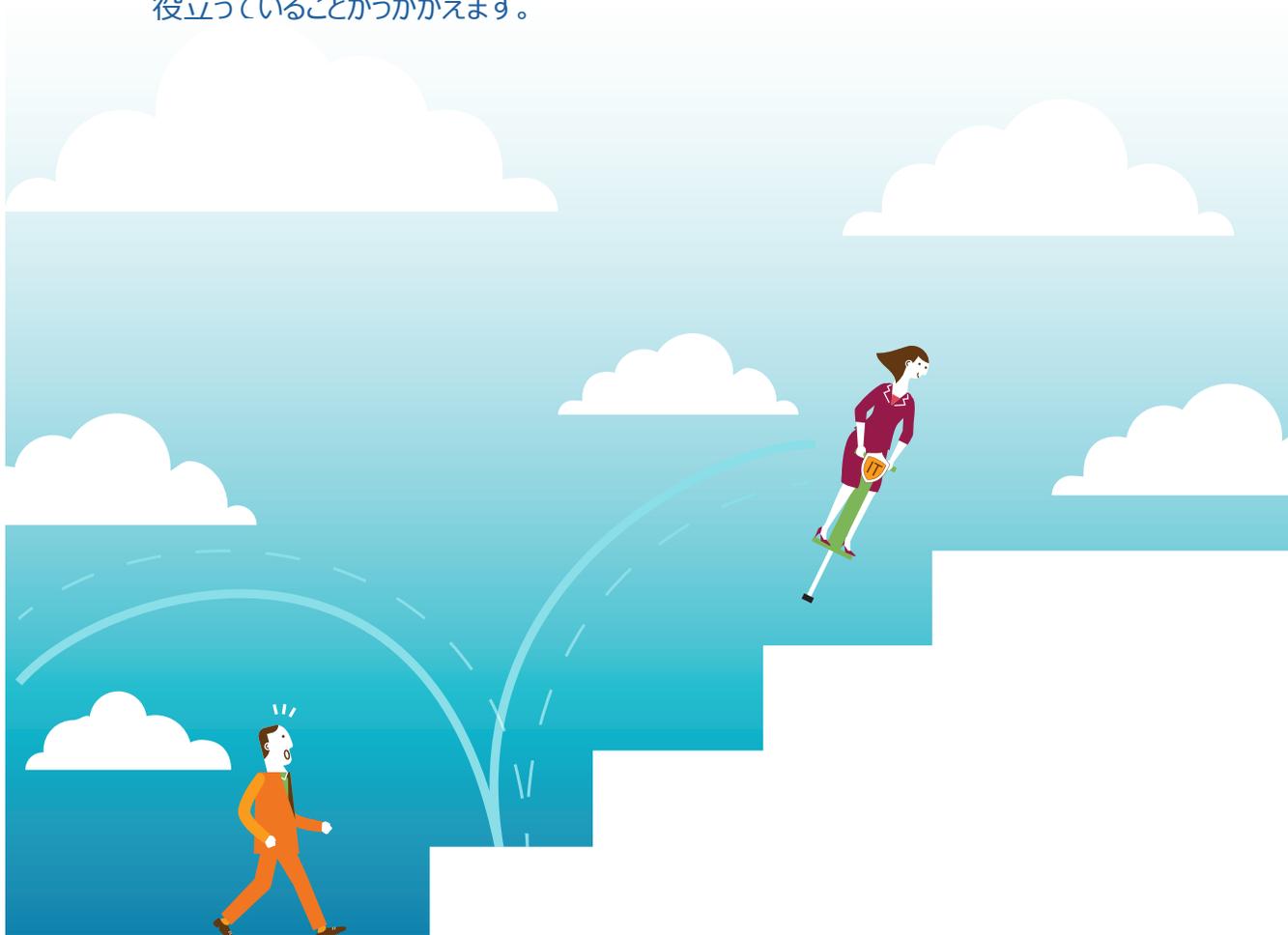
資格を取得することで得られる効用として該当する項目を全て選択してください。(複数回答)





業務上、どのような場面で資格が役に立ちましたか？

約30%の人が仕事において効率性が向上したと回答。また、27%の人が複雑なタスクを自信を持って実行できるようになったと回答しています。このことから、資格取得が実際の業務に役立っていることがうかがえます。



効率的に仕事ができるようになった (時間やコスト管理等)	29.3%	マネジメント系の責務を担えるようになった	3.8%
複雑なタスクを自信を持って実行できるようになった	27.3%	その他	13.2%
業績評価における成績が向上した	26.4%		



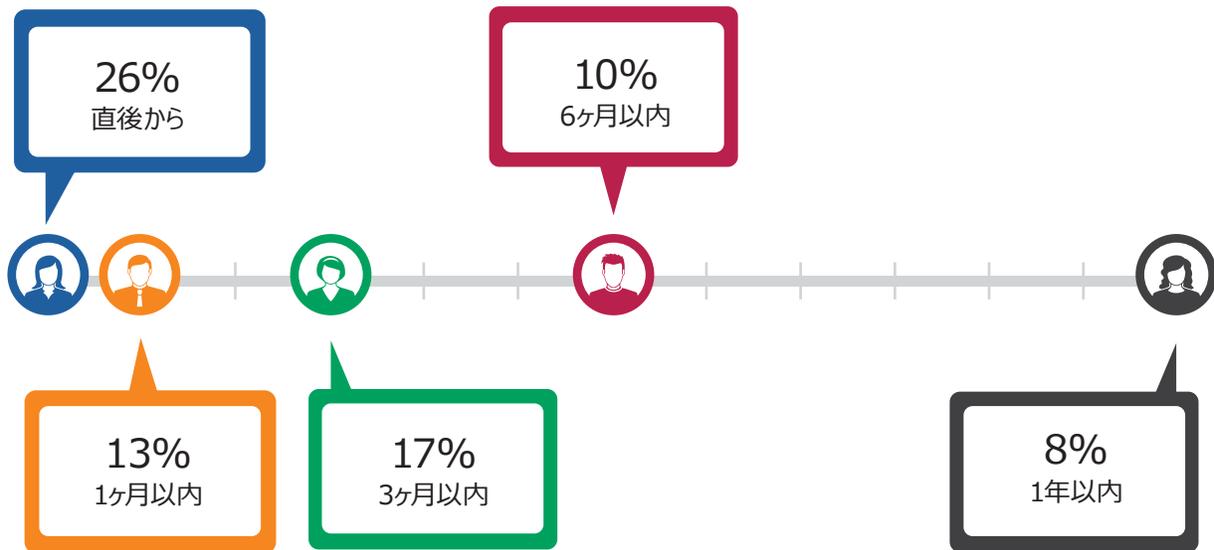
IT業界でのキャリアや、キャリアアップを考えている友人・同僚に資格取得を推奨しますか？

85%

の人が、「IT業界でキャリアアップを考えている友人・同僚に資格取得を推奨する」と回答しています。



資格取得後、何らかの効用を感じるまでにどのくらいの期間がありましたか？



直後から	25.7%	6ヶ月以内	9.7%	該当しない	18.7%
1ヶ月以内	12.7%	1年以内	8.2%	回答しない	8.1%
3ヶ月以内	16.8%				



資格取得が昇給や昇進の役に立った場合、資格取得前と比較して、何%くらいの昇給となりましたか？



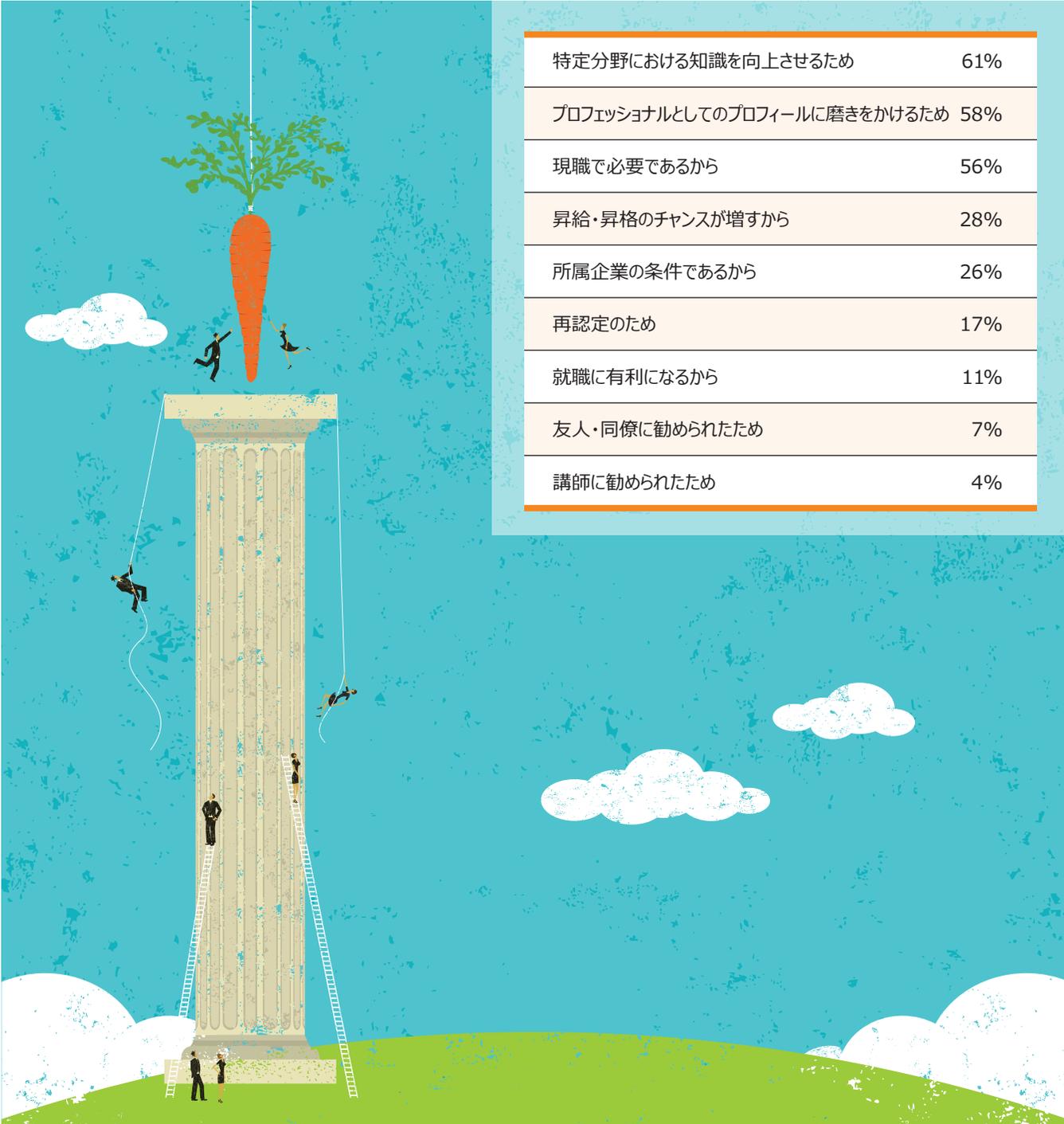
昇給率	回答率(%)
5% 以下	21.2%
6% - 10%	5.7%
11% - 20%	2.3%
21% - 30%	0.6%
31% - 50%	0.3%
51% 以上	0.6%
回答しない	15.8%
昇給は無い	53.6%

モチベーション



受験の動機は何でしたか？（複数回答）

61%の人が「特定分野における知識を向上させるため」と回答し、58%の人が「プロフェッショナルとしてのプロフィールに磨きをかけるため」と回答しています。



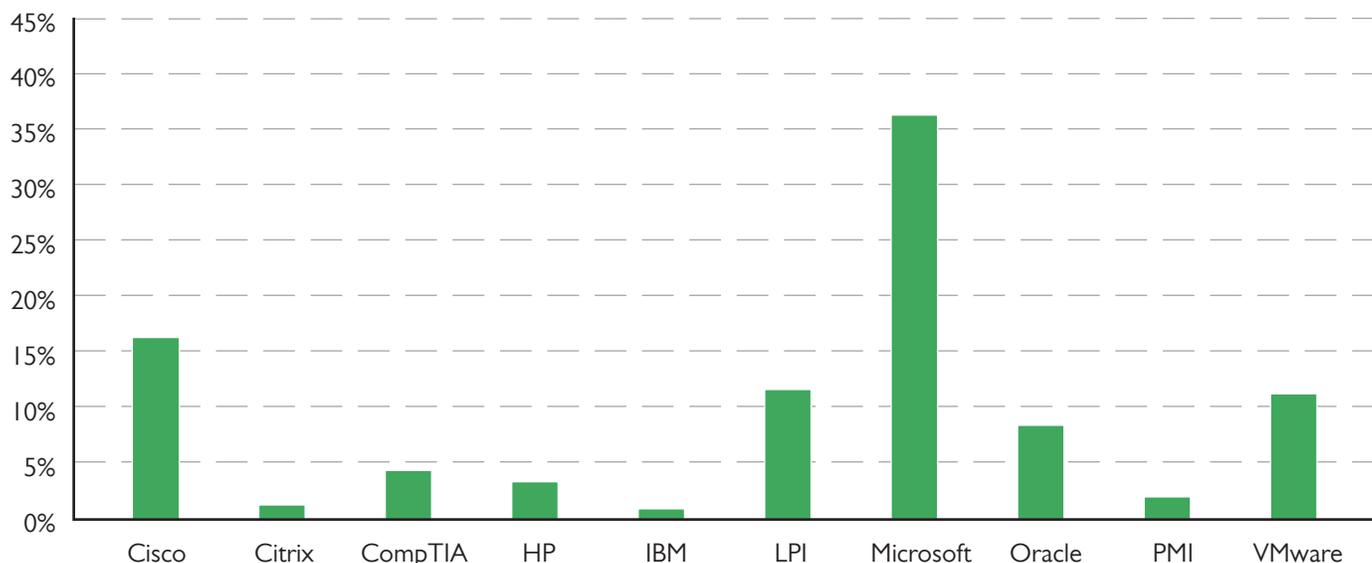
特定分野における知識を向上させるため	61%
プロフェッショナルとしてのプロフィールに磨きをかけるため	58%
現職が必要であるから	56%
昇給・昇格のチャンスが増すから	28%
所属企業の条件であるから	26%
再認定のため	17%
就職に有利になるから	11%
友人・同僚に勧められたため	7%
講師に勧められたため	4%

今後のトレーニングおよび受験の予定



以下のIT認定プログラムにおいて、今後12か月間に何らかのトレーニングを受講する予定はありますか？ トレーニングは、クラス形式やバーチャルクラス、Eラーニング等、形式は問いません。(複数回答)

上位10プログラム:



Adobe	0.56%	Dassault	0.05%	IIST	0.05%	PMI	2.24%
Alcatel Lucent	0.30%	Dell	0.41%	ISACA	0.05%	Ruijie Networks	0.05%
Apple	0.41%	EC Council	0.05%	(ISC)2	0.25%	SAP	0.51%
AppSense	0.05%	EMC	1.32%	ISQI	0.05%	SAS	0.15%
Arista	0.05%	EXIN	0.86%	ISTQB	0.20%	SQE	0.10%
Atlassian	0.10%	Facebook	0.15%	Juniper Networks	0.71%	Symantec	0.36%
Autodesk	0.05%	Filemaker	0.05%	Lenovo	0.25%	Teradata	0.15%
Brocade	0.30%	Google	0.61%	LPI	11.43%	VMware	10.92%
Cisco	15.70%	HP	2.95%	Microsoft	36.74%		
Citrix	1.73%	IBM	1.42%	Oracle	8.08%		
CompTIA	4.62%	IIBA	0.05%	Palo Alto	0.71%		

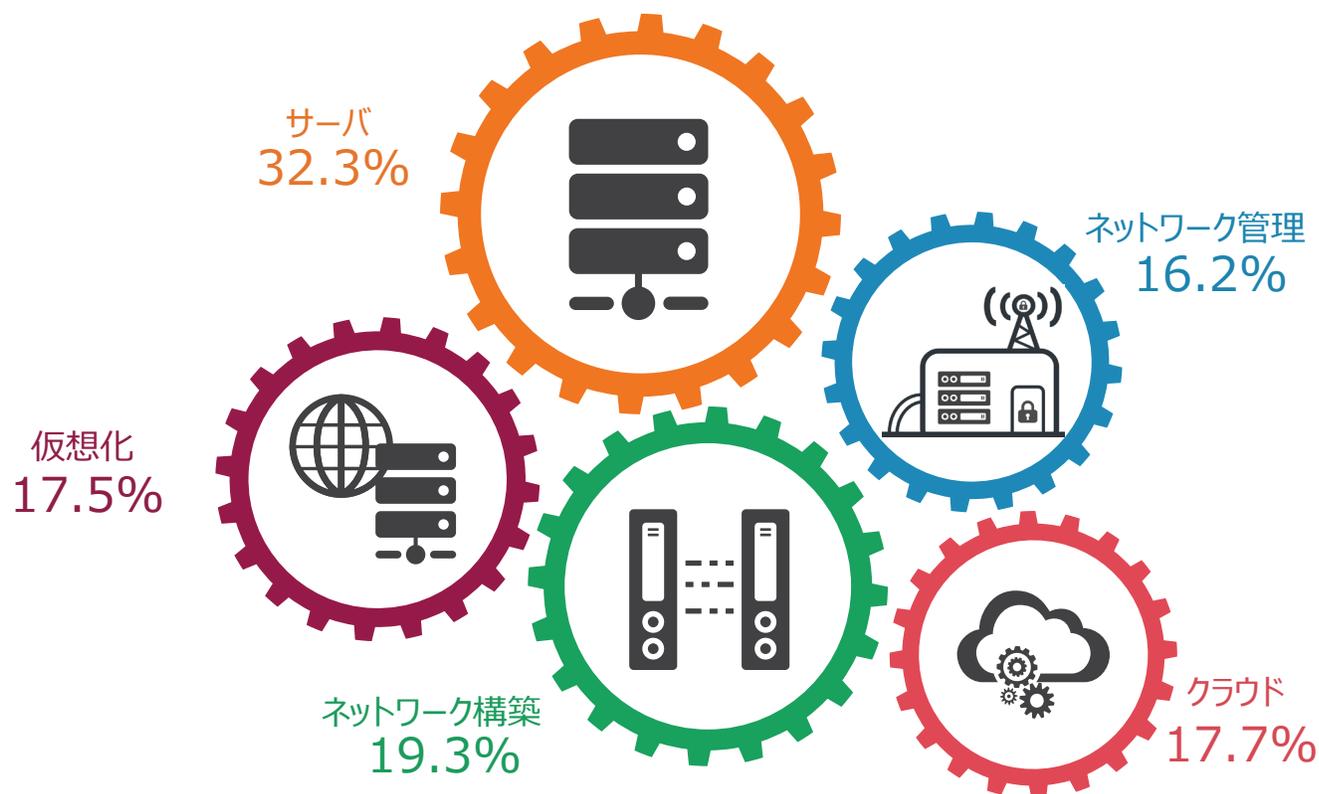
注:
トレーニングの予定がある人のデータのみ。受験予定のある人のデータはP19を参照



今後12か月間に受講予定のトレーニングは、どのような職務向けの内容ですか？
(複数回答)

過去12か月間に何らかのトレーニングを受講した人、および、今後12か月間に受講を予定している人々の間で、サーバとネットワーク構築が最も興味のある学習分野です。

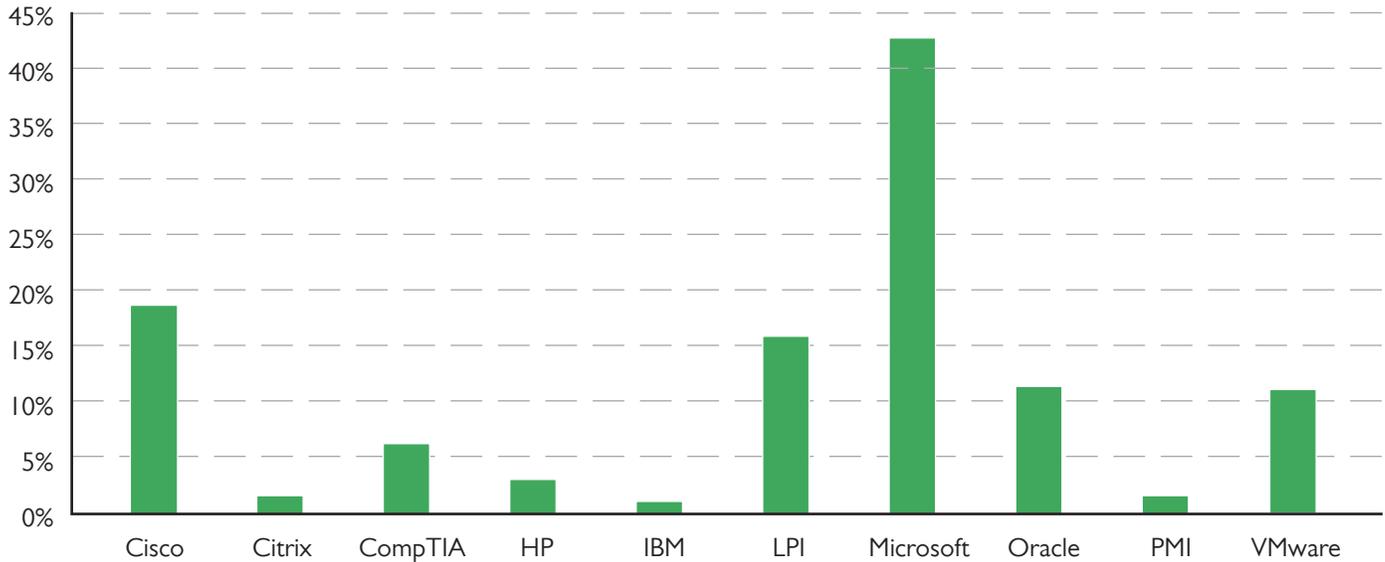
サーバ	32.3%	ストレージ	6.9%	モバイルアプリ	2.0%
ネットワーク構築	19.3%	プロジェクト・プログラム管理	5.6%	可動性およびワイヤレス	1.4%
クラウド	17.7%	エンタープライズ・アーキテクチャ	4.9%	新たな取組(私的デバイス活用のセキュリティ、ソーシャルメディア等)	1.0%
仮想化	17.5%	ウェブアプリケーション開発	4.8%	ビデオ・ウェブ会議	0.9%
ネットワーク管理	16.2%	ビジネス・インテリジェンス	3.5%	未定	26.6%
セキュリティ	13.1%	ビジネス・プロセス改善	3.4%	その他	3.5%
ソフトウェア開発(一般)	8.3%	リーダーシップおよびプロフェッショナルスキル	3.2%		





今後12か月間に、以下の認定プログラムの試験を受験する予定ですか？
(複数回答)

上位10プログラム:



Adobe	0.41%	CompTIA	5.08%	IIBA	0.05%	Puppet Labs	0.15%
Alcatel Lucent	0.20%	Dassault	0.10%	ISACA	0.05%	Ruijie Networks	0.15%
Apple	0.20%	Dell	0.25%	(ISC)2	0.41%	SAP	0.41%
AppSense	0.05%	EMC	0.97%	ISTQB	0.30%	SAS	0.10%
Arista	0.05%	Ericsson	0.05%	Juniper Networks	0.66%	SQE	0.05%
ASQ	0.10%	EXIN	1.12%	Lenovo	0.20%	Symantec	0.41%
Atlassian	0.05%	Facebook	0.05%	LPI	15.40%	Teradata	0.05%
Autodesk	0.20%	Filemaker	0.05%	Microsoft	43.55%	VMware	10.37%
Brocade	0.41%	Google	0.56%	Oracle	10.87%	注: 受験予定がある人のデータのみ。トレーニング予定のデータは、P17 を参照	
Cisco	18.50%	HP	3.15%	Palo Alto	0.25%		
Citrix	1.47%	IBM	1.17%	PMI	1.47%		



今後12か月間に受験予定の試験は、どのような職務向けの内容ですか？
(複数回答)

トレーニングと同様に、サーバとネットワーク構築の認定資格試験も、今後12か月間に受験を予定しているという結果が出ています。

サーバ	39.4%	ストレージ	6.8%	モバイルアプリ	2.1%
ネットワーク構築	22.2%	エンタープライズ・アーキテクチャ	4.9%	可動性およびワイヤレス	1.2%
ネットワーク管理	19.9%	ウェブアプリケーション開発	4.7%	新たな取組(私的デバイス活用のセキュリティ、ソーシャルメディア等)	1.0%
仮想化	17.0%	プロジェクト・プログラム管理	4.5%	ビデオ・ウェブ会議	0.9%
クラウド	16.9%	ビジネス・インテリジェンス	3.0%	未定	13.0%
セキュリティ	13.1%	ビジネス・プロセス改善	3.0%	その他	3.5%
ソフトウェア開発(一般)	9.6%	リーダーシップおよびプロフェッショナルスキル	2.7%		





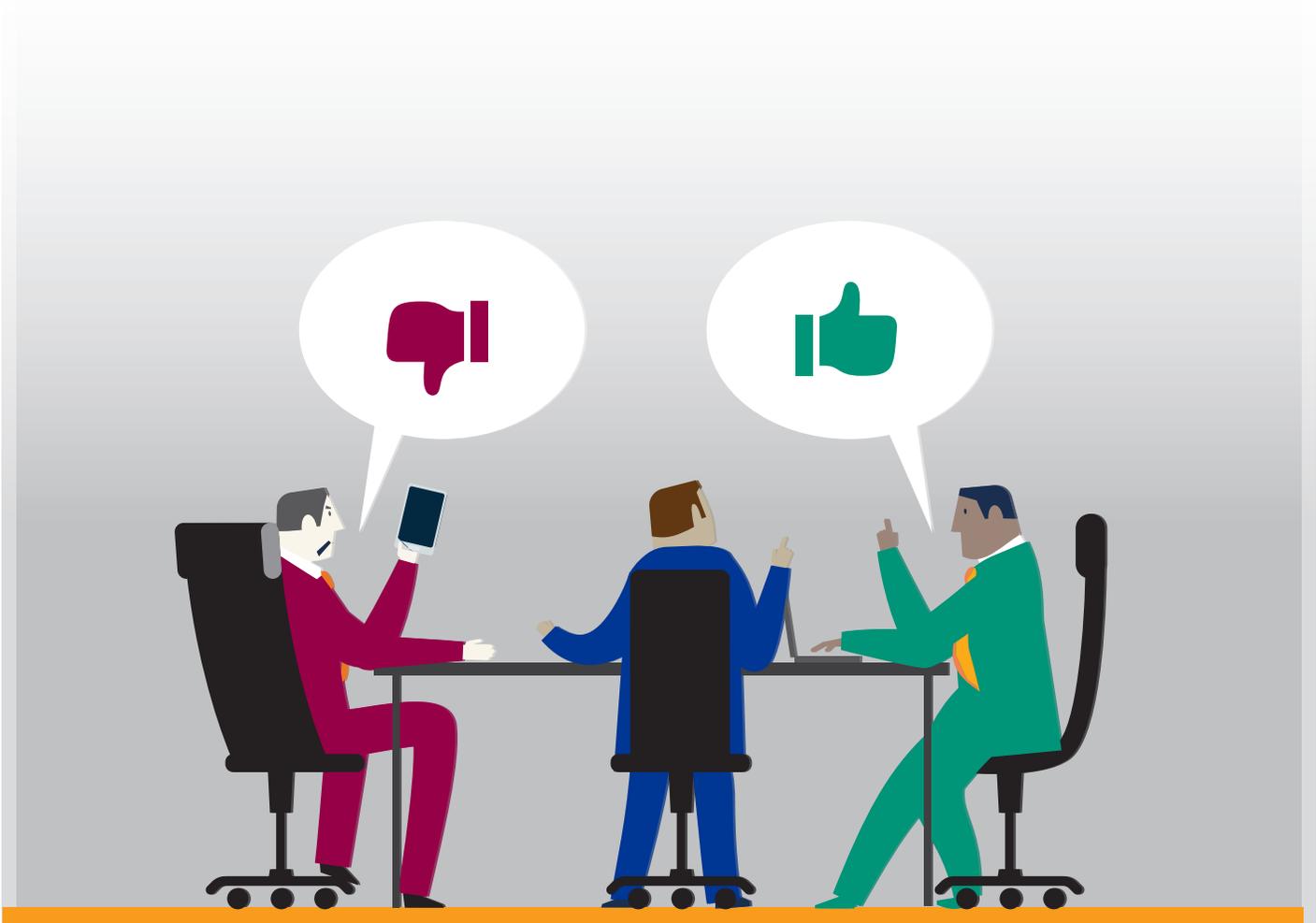
以下のトピックに関して、同意する度合いを教えてください。

技術的なスキルに加え、ソフトスキル(課題解決能力、時間管理等)も測定することで、試験の妥当性を向上することは重要である。

強く同意する	15%
同意する	50%
どちらでもない	29%
同意しない	5%
全く同意しない	2%

知識や技術的なスキルの評価には、新しい手法が求められている(ゲーム、リモートラボ、シミュレーション、実技等)。

強く同意する	13%
同意する	40%
どちらでもない	37%
同意しない	7%
全く同意しない	3%



65% 自学用の学習教材は資格取得に有効であった。

58% 自学用の学習教材のおかげで、自信を持って受験することができた。

68% 専門分野に特化した資格試験を受験したい。

専門分野に特化した資格試験を受験したい (セキュリティ/コーディング等)。

強く同意する	20%
同意する	48%
どちらでもない	25%
同意しない	4%
全く同意しない	2%

オープンバッジのコミュニティで自分の資格を共有したい。

強く同意する	4%
同意する	15%
どちらでもない	53%
同意しない	17%
全く同意しない	11%

試験用のトレーニングをオンラインで実施して欲しい。

強く同意する	28%
同意する	43%
どちらでもない	22%
同意しない	4%
全く同意しない	2%

自学用の学習教材は資格取得に有効であった。
(例：模擬試験、eブック等)

強く同意する	21%
同意する	44%
どちらでもない	27%
同意しない	5%
全く同意しない	3%

自学用の学習教材のおかげで、自信を持って受験することができた。

強く同意する	17%
同意する	41%
どちらでもない	32%
同意しない	6%
全く同意しない	3%



今後12か月間に、以下の項目を計画しているかどうか、その可能性の度合いを選択してください。

80% の人が「今後 12 か月間に認定試験を受験する可能性がある/大いにある」と回答していることから、継続的な専門的能力開発へのコミットメントがうかがえます。また、約 30% の人がクラス形式のトレーニングを、さらには 37% の人がオンラインコースを受講する可能性がある」と回答しています。



クラス形式のトレーニングを受講する可能性

ある / 大いにある	30%
あまり無い / 無い	70%

認定試験を受験する可能性

ある / 大いにある	80%
あまり無い / 無い	20%

自学用学習教材を購入する可能性

ある / 大いにある	65%
あまり無い / 無い	35%

オンラインコースを受講する可能性

ある / 大いにある	37%
あまり無い / 無い	63%

今後のリサーチについて

ピアソンVUEの IT認定資格試験に関する調査は、継続的なリサーチの一環として実施しています。今後の調査等への参加にご興味のある企業・団体、本調査に関するお問い合わせは、market.research@pearson.com までお問い合わせください。

MKT160802J